

第 21 回一般男子ソフトボール大会

近畿大会 大会要項

- 1 主 催 近畿ソフトボール協会
- 2 主 管 京都府ソフトボール協会
- 3 会 期 令和 7 年 10 月 4 日（土）、5 日（日）
- 4 会 場 京都府立山城総合運動公園第 3・第 4 野球場
- 5 参 加 資 格 （公財）日本ソフトボール協会に各府県協会を通じて令和 7 年度の加盟登録をした一般男子チームに限る。
 - ・ 所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 参加チーム数 各府県 2 チーム以内。ただし、不参加の府県チームがあった場合は 2 チームを限度に開催府県協会から補充することができる。
- 7 チーム編成 ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
 - 監督 1 名
 - コーチ 2 名
 - スコアラー 1 名
 - 選手 25 名以内
 - ・ 選手の健康管理ができる者として、トレーナー 1 名のベンチ入りを認める。
 - ・ 外国人選手がいる場合は通訳 1 名のベンチ入りを認める。
- 8 出 場 資 格 本大会の出場チームは、各府県協会の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
 - ・ 選手の編成は、**本大会参加申し込み**までに（公財）日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。
 - ・ 本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。
 - ・ 監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
 - ・ 監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。
 - ① 公認コーチ 1～4
 - ② ソフトボールスタートコーチ
 - ③ 公認準指導員（令和 4 年 3 月 31 日をもって制度は廃止）
 - ・ 指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
 - ・ **試合開始前、用具チェックの際にベンチ内で指導者資格証の確認をすることも**
ある。

- ・ スコアラーは公式記録員の資格を有すること。

9 申込方法 出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、9月19日（金）15時までに下記宛に申し込むこと。

① 京都府ソフトボール協会 事務局

Email : softball@r2.dion.ne.jp

住所：〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町 70 京都府スポーツセンター内
送付物（データ）：参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証の写し

所属府県協会が保存する日ソ登録名簿（B表）と参加申込書の照合確認を受けること。ただし、日本協会登録システムの登録チームは提出データと照合確認を受けること。

10 参加料 1チーム 25,000円

参加料は締切日までにチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチーム負担ください
2025 年度オフィシャルソフトボールルールによる。ただし次の大会特別ルールを採用する。

- 11 競技規則
1. 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
 2. 試合時間は80分とし、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間内で7回を終了し同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。ただし、80分を過ぎて同点の場合は抽選とする。
 3. 荒天時、4回または60分を経過の場合、正式試合とする。なお、同点の場合は抽選とする。

決勝戦

1. 試合時間は80分とし、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
2. 決勝戦に限りタイブレークにより試合を続行する。

（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球[内外ゴム株式会社製]とし主催者が準備する。

12 試合球 トーナメント方式

- ・ 優勝チームに優勝旗、表彰状、優勝楯を授与する。

13 試合方法 ・ 準優勝チームに表彰状、準優勝楯授与する。

14 表彰 ・ 3位チームに表彰状を授与する。

- ・ 優勝旗は持ち回りとする。

会試合の組合せは、9月23日（火）19時より宇治市中央公民館において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。

15 組合せ抽選 行わない。

主管協会所属の公認審判員、公式記録員があたる。

16 監督会議 行わない。

17 審判・記録 主催・主管者は大会中の事故・傷害について応急処置の他は一切の責任を負わない。

- 18 開 会 式 大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。
- 19 保 険 1. 出場チームは必ず監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
- 20 そ の 他 2. 試合開始予定 1 時間前には受付を済ませ試合開始予定 30 分前までにオーダー表を試合会場本部へ提出すること。
3. 本大会の試合を協会HP、SNS 配信することがある。
4. 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
5. その他詳細については、主管協会より参加チーム他関係者に連絡する。
6. 荒天時の試合催行可否の態度決定は 6 : 30 とする。
- 21 問 合 せ 先 京都府ソフトボール協会 事務局長 近藤晴彦
宇治市ソフトボール協会 理事長 吉留修辞